

## ヘルステックの未来を創るビジネスコミュニティ 「MedPeer Healthtech Academy」をオープン

第1回は「ロボティクス×医療」をテーマに、3月4日（土）に日本橋で開催決定

メドピア株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：石見 陽）は、国内ヘルステック業界におけるイノベーションの促進を目的としたビジネスコミュニティ「MedPeer Healthtech Academy」をオープンいたします。起業家や企業における新規事業担当者、医療従事者など、テクノロジーを活用して日本の医療にイノベーションを起こそうとする方々に向けて、学びや交流の場を提供いたします。

第1回は「ロボティクス×医療」をテーマとして、2017年3月4日（土）に東京・日本橋ライフサイエンスハブにて開催することが決定いたしました。ダヴィンチ手術の第一人者として最先端のロボット手術をリードする宇山一朗先生や、Pepperの開発責任者として知られ、現在新会社「GROOVE X」で世界に例がない新たなロボットを開発中の林要氏など、ロボット業界のトップランナーを集めて、ロボティクスで変わる医療の未来について参加者と共に語り合います。

### ■ 「MedPeer Healthtech Academy chapter 1」概要

#### 「ロボティクス×医療」の“今”をつかみ“未来”をつくる

～ロボットはどこまで進化し、ヘルスケアの未来を変えるか？～

◇開催日時：2017年3月4日（土）13：00～17：30（12：30受付開始）

◇開催場所：日本橋ライフサイエンスハブ

（東京都中央区日本橋室町1-5-5 室町ちばぎん三井ビルディング8階）

◇主催：メドピア株式会社

◇定員：200名

◇参加費：早期割引価格（先着80名限定） 16,200円（税込）

通常価格 19,440円（税込）

◇申し込み：専用サイトより（<https://medpeer.co.jp/healthtechacademy/chapter1/>）



**宇山 一朗**

藤田保健衛生大学医学部総合  
消化器外科学 主任教授  
藤田保健衛生大学病院総合消  
化器外科 診療科長



**林 要**

GROOVE X 株式会社  
代表取締役



**望月 亮輔**

ロボットスタート株式会社  
メディア担当執行役員  
ロボスタ編集長



**横澤 尚一**

株式会社 NTT ドコモ  
家族ツナグ PROJECT  
プロジェクトリーダー

## ■プログラム

### Talk I 「世界のどこにもない、心を満たしヒトの感性に訴えかけ癒す次世代ロボット」 13:05～13:50

林 要 GROOVE X株式会社 代表取締役

1973年 愛知県生まれ。  
1998年 トヨタ自動車にてキャリアスタート。スーパーカー“LFA”等の空力（エアロダイナミクス）開発。  
2003年 同社 F1 (Formula 1) の空力開発。  
2004年 Toyota Motorsports GmbH (ドイツ) にて F1 の空力開発。  
2007年 トヨタ自動車 製品企画部(Z)にて量産車開発マネジメント。  
2011年 孫正義後継者育成プログラム「ソフトバンクアカデミア」外部第一期生。  
2012年 ソフトバンク 感情認識パーソナルロボット「Pepper (ペッパー)」の開発リーダー。  
2015年 同社「Pepper」一般発売開始。同年 GROOVE X 株式会社創業。  
2016年 GROOVE X の新世代ロボット試作一号機完成。シードラウンドのファンディングとして国内最大級となる14億円を調達。現在 同社 Founder 兼 CEO。

### Talk II 「コミュニケーションロボットのトレンドと今後の展望」 13:50～14:35

望月 亮輔 ロボットスタート株式会社 メディア担当執行役員 ロボスタ編集長

1988年生まれ、静岡県出身。ロボスタ編集長。2014年12月、ロボスタの前身であるロボット情報WEBマガジン「ロボットドットインフォ」を立ち上げ、翌2015年4月ロボットドットインフォ株式会社として法人化。その後、ロボットスタートに事業を売却し、同社内にて新たなロボットメディア「ロボスタ」の立ち上げに加わる。

### Coffee Break 14:35～14:50

### Talk III 「家族の絆を思い出させてくれるコミュニケーションロボット」 14:50～15:35

横澤 尚一 株式会社NTTドコモ 家族ツナグPROJECT プロジェクトリーダー

携帯電話、スマートフォンの商品企画を担当し、3.3インチの小型スマートフォンなど、チャレンジングな端末を世に多く送り出す。平均寿命が全国第一位の長野県に異動したのを機に、高齢者向けタブレットの開発に着手。高齢者だけでなく、自治体・診療所・社協・商工会など様々な関連プレイヤーと膝を突き合わせながら『おらのタブレット』を開発。その後も高齢者とその家族との対話による商品企画を続け、今年1月『コミュニケーションパートナー ここくま』を300人以上の対話によって生み出した。

### Talk IV 「消化器科外科領域におけるロボット支援手術の現状と展望」 15:35～16:20

宇山 一郎 藤田保健衛生大学医学部総合消化器外科学 主任教授  
藤田保健衛生大学病院総合消化器外科 診療科長

1985年3月に岐阜大学医学部を卒業し、同年4月に慶應義塾大学外科学教室に入局。その後、練馬総合病院外科、国家公務員等共済組合連合会立川病院外科、慶應義塾大学外科学教室助手、練馬総合病院外科医長を経て、1997年に藤田保健衛生大学医学部外科学 講師に就任。准教授を経て、2006年5月に主任教授に就任。2015年9月に藤田保健衛生大学病院 総合消化器外科 診療科長、2016年6月に藤田保健衛生大学医学部総合消化器外科学 主任教授に就任し、現在に至る。  
2009年に国内初の手術支援ロボット「ダヴィンチ」を使用した胃がん手術を成功させ、日本における腹腔鏡手術のバイオニアとして、最先端のロボット手術の現場とその普及拡大に取り組む。

### Networking Break 16:20～16:40

### Talk Session 16:40～17:30

モデレーター：望月 亮輔

パネリスト：宇山 一郎、横澤 尚一、石見 陽（メドピア株式会社 代表取締役社長 CEO (医師)）

#### — 取材のご案内（報道関係者向け） —

本セミナーは、報道関係者の方からの取材を受け付けいたします。

取材をご希望の方は、以下に記載の広報担当までメールもしくはお電話にてご連絡ください。

#### 本件に関するお問い合わせ先

メドピア株式会社・広報担当 藤野 | 電話：03-6447-7961 | メール：pr@medpeer.co.jp